

動物実験に関する自己点検・評価報告書

杏林大学

保健学部実験動物施設

2022年3月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。</p> <p><input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>杏林大学における動物実験等の実施に関する規程</p> <p>杏林大学における動物実験等の実施に関する運用指針</p> <p>杏林大学保健学部実験動物施設使用細則（保健学部実験動物施設入退出マニュアルを含む）</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>機関内規程が適正に定められている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p>

2. 動物実験委員会

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>杏林大学における動物実験等の実施に関する規程</p> <p>杏林大学における動物実験等の実施に関する運用指針</p> <p>杏林大学保健学部実験動物施設使用細則</p> <p>審査結果報告書</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>動物実験委員会が適正に運営されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p>

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 杏林大学における動物実験等の実施に関する規程 杏林大学における動物実験等の実施に関する運用指針 杏林大学保健学部実験動物施設使用細則
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)
4) 改善の方針、達成予定時期

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 杏林大学における動物実験等の実施に関する規程 杏林大学における動物実験等の実施に関する運用指針 杏林大学保健学部実験動物施設使用細則 保健学部実験動物施設入退出マニュアル
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。) 上記資料に安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が適正に定められている。
4) 改善の方針、達成予定時期

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれている?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
--

<input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 杏林大学における動物実験等の実施に関する規程 杏林大学における動物実験等の実施に関する運用指針 杏林大学保健学部実験動物施設使用細則 保健学部実験動物施設入退出マニュアル
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 上記資料は杏林学園に設置されている2つの施設に関するもので、それぞれに管理者が適正に配置されている。保健学部施設では飼養員2名で日常の施設管理を行っている。
4) 改善の方針、達成予定時期

6. その他 (動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

該当なし

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 杏林大学における動物実験等の実施に関する規程 杏林大学における動物実験等の実施に関する運用指針 審査結果報告書
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)
4) 改善の方針、達成予定時期

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

1) 評価結果

<input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 杏林大学における動物実験等の実施に関する規程 杏林大学における動物実験等の実施に関する運用指針 杏林大学保健学部実験動物施設使用細則 審査結果報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）
4) 改善の方針、達成予定時期

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。 <input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 杏林大学における動物実験等の実施に関する規程 杏林大学における動物実験等の実施に関する運用指針 杏林大学保健学部実験動物施設使用細則 保健学部実験動物施設入退出マニュアル 審査結果報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）
4) 改善の方針、達成予定時期

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料

杏林大学における動物実験等の実施に関する規程 杏林大学における動物実験等の実施に関する運用指針 杏林大学保健学部実験動物施設使用細則 実験動物管理者のシフト表
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 実験動物管理者のシフト表を作成し、適切に実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 杏林大学における動物実験等の実施に関する規程 杏林大学における動物実験等の実施に関する運用指針 杏林大学保健学部実験動物施設使用細則 飼育室および実験室の利用について
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)
4) 改善の方針、達成予定時期

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 保健学部実験動物施設報告書
3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。) 適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

杏林大学における動物実験等の実施に関する規程
 杏林大学における動物実験等の実施に関する運用指針
 杏林大学保健学部実験動物施設使用細則

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

努力事項の外部点検評価を行っていない。

4) 改善の方針、達成予定時期

検証プロセスの透明性と公正性を確保するためには、将来的に動物実験に関する外部検証事業（公益社団法人日本実験動物学会）の利用を検討する必要がある。次年度中に設備面、体制面での整備を進め、次々年度での検証を目指す予定である。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

本自己点検評価は規程に定められている通り、研究委員会に報告され、研究委員長承認を得るものとする。

研究委員長 署名

島田厚良 